

課題及び改善の視点・・・資料を正しく読み取り、思考する力を育てる指導の工夫			
学年	学習内容	子供につけさせたい力	指導の工夫
小3	<p>「練馬区の様子を調べよう」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・練馬区は西から東に向かって標高が下がっていることなど、土地の様子を調べる。</li> <li>・自分たちの住んでいる地域の様子を調べ、特徴を捉える。</li> </ul> <p>「古い道具にこめられた思い」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・昔の道具の使い方やくふうを調べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真や地図を基に地域の特徴を見付ける力。</li> <li>・必要な情報を読み取り、正確に白地図に取り出す力。</li> <li>・まちたんけんで見えてきたことや気付いたことを表現する力。</li> <li>・古くから残る生活用具や、その資料から、人々のくらしの変化や知恵について考え、表現する力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発問を「練馬区の川はどの方角へ流れているか」と工夫し、児童が意欲的に取り組めるようにする。</li> <li>・ICTを用いて、白地図にかく作業の支援をする。また、写真などの実物資料を提示する。</li> <li>・実物を見たり、実際に体験したりして、意欲的に取り組めるようにする。</li> </ul>
小4	<p>「私たちのくらしと水」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・水道水が様々な施設や人々の働きによって送られてくることに気づき、資源である水を守っていく工夫を調べる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水道水がやってくる行程を身近な家庭から遡り、浄水場や河川の位置を地図で確認できる力。</li> <li>・水を大切にすることを考え、実生活に生かそうとする力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図を傍らに置き、都道府県名を確認し、ゲーム感覚で、速く探す競争をするなどして、地図を読み取る力を付ける。</li> <li>・ICTを活用し、映像資料など視覚に訴える物を多用する。</li> </ul>
小5	<p>「世界とつながる日本の工業」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の自動車の輸出の様子について調べ、工業生産における世界各国との結び付きについて知る。</li> <li>・日本の輸出入の状況を調べ、日本の貿易の特色を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的に輸出するための航路について、運河を利用するなど地理的条件や考えられていることを読み取る力。</li> <li>・グラフを基に経年変化や特徴的な数値を読み取る力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・メルカトル図法の地図と地球儀を両方準備し、地球儀の良さについて触れる。</li> <li>・ICTを活用して、どこに着目したかを視覚化し、学級で共有できるようにする。</li> </ul>
小6	<p>「大陸に学んだ国づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・遣唐使について調べ、大陸の政治や文化に学びながら進められていった日本の国づくりについて知る。</li> </ul> <p>「全国統一への動き」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全国統一に向けて3人の武将が行った政治を調べるとともに果たした役割を考え、それぞれの特徴を理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の順番ではなく、時間軸をさかのぼって、学習したことを理解する力。</li> <li>・年表の出来事の間にある年月の長さや、その間の人々の思いを考える力。</li> <li>・正しく史料を読み取り、3人が行った政治の特徴を捉える力。</li> <li>・読み取ったことを基に、それぞれの政治の特徴や思いについて考える力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・遣唐使船の様子や航路からその大変さに気付かせる。</li> <li>・年表から遣唐使が250年以上続いたことや20回以上派遣されたことを見付けさせ、その理由や目的を予想させる。</li> <li>・資料からわかることと、そこから考えたことをそれぞれまとめさせる。グループやクラス全体で共有し、考えを広める。</li> <li>・それぞれの人物の思いや目指した政治などを考えさせるなど、人物を中心に授業を展開する。</li> </ul>

<p>中 1</p>	<p>「世界の姿」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地図や現地の様子などの資料を活用し、統計資料を活用しながら、主な国の名称と位置や緯度と経度の仕組み、時差などを理解する。</li> </ul> <p>「日本の成り立ちと倭の王権」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本列島での農耕の広まりなどを通して、東アジアの影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グラフや表の中に着目し、違いや類似点を見つける力。</li> <li>・様々な地図を活用し、時差や距離、方位などのあらゆる情報を求めることができる力。</li> <li>・史料をもとに、当時の生活環境や時代背景を分析し、時代の特徴を大まかにとらえることができる力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTの活用によって、着目点を具体的に示すことで、資料の読み取り方に慣れさせる。</li> <li>・生徒の興味・関心に応じて発問を工夫する。発問によってはグループワーク等を取り入れ、考えの共有を促す。</li> <li>・考えを書いたり発表したりするときには、「なぜなら」や「こうなると思う」といった根拠や予測の面を重視し、その理由を明らかにさせるよう促す。</li> </ul>
<p>中 2</p>	<p>「日本の姿」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球儀や地図を活用し、わが国の国土の位置、領域の特色や変化、地域区分などを取り上げ、日本の地域構成を大観し、理解する。</li> </ul> <p>「天下統一への歩み」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・織田、豊臣による全国の統一事業や、朝鮮への出兵などの対外関係についてとらえ、近世社会の基礎がつくられていったことを理解する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地球儀や地図を活用し、世界からみた日本の位置を読み取ったり、示したりすることができる力。</li> <li>・「長篠の戦い」、「刀狩り」や「検地」の史料の読み取りを通じて、戦い方の特色や政策の理由やねらいを理解できる力。</li> <li>・「唐獅子図屏風」や「姫路城」などの写真資料を見て、文化の特色を読み取ることができる力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ICTを活用し、着目するポイントを示し、理解を促す。</li> <li>・生徒の理解度に応じて、段階的に問題を提示する。理解の進んでいる生徒には、応用問題や他生徒のサポートをさせる。</li> <li>・「どんな場所で戦っているのか?」「どんな武器を使っているのか?」「鉄砲には、どんな利点や欠点があるか?」など、資料の読み取りのポイントを示し、深い理解を促す。</li> <li>・班での活動を取り入れ、写真資料から多くの読み取りができるよう工夫する。</li> </ul>
<p>中 3</p>	<p>「二度の世界大戦と日本」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界恐慌からの経済的世界的混乱の中で、我が国の政党政治が行き詰まりをみせ、軍部が台頭し戦争までに至った経過を統計資料や年表を活用し、理解する。</li> </ul> <p>「さまざまな国際問題」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地球環境、資源、エネルギー、貧困等の現状について統計資料を活用して把握させるとともに、解決のためには国際協力が必要であることを理解させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界各国の失業率や工業生産額の推移、銀行数の変化、財閥への生産の集中等の資料を読み取り、恐慌後の日本の現状を説明することのできる力。</li> <li>・世界の各地域の「栄養不足人口の割合」と先進国の食品廃棄物量等の資料を読み取り、経済格差の現状を理解できる力。</li> <li>・世界各国の化石燃料の可採埋蔵量とエネルギー消費量に関する資料を比べ、傾向を把握することができる力。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界中が戦争の惨禍を経験したにもかかわらず、何故二度目の世界大戦に突入してしまったかについて、ICTを段階的に活用し、当時の様子を理解させる。また、戦争を防ぐ手立てについてグループワークを取り入れ、深く考えさせる。</li> <li>・地球環境、エネルギー、貧困等の問題の背景には、人口の急増があることを、複数の資料の読み取りから理解させる。</li> <li>・持続可能な地球社会をつくるためにはどうすればよいか、意見交換させる中で多面的・多角的に考えさせ、自分の最終意見を文にしてまとめさせる。</li> </ul>

